

PRISM 堀口組コンソーシアム 公開成果報告会『雪国の除雪作業を変える AI/IoT 革命』

PRISM (Public/Private R&D Investment Strategic Expansion PrograM) 官民研究開発投資拡大プログラム
国土交通省「建設現場の生産性を飛躍的に向上するための革新的技術の導入・活用に関するプロジェクト」

【開催日時】：2023 年 2 月 17 日(金) 10:00～15:45 (開場 9:30～)

【会場】：オンライン (Zoom ウェビナー 500 名) + 堀口組本社 (留萌市開催)

【対象】：一般向け(土木学会 CPD プログラム申請中)

※CPD 付与：セミナー視聴、アンケート回答 (100 文字以上の所見) をされた方に CPD 認定証を送付いたします。

土木学会以外での申請につきましては、各団体の基準をご確認ください。団体により土木学会で証明する単位が認められない場合があります。

【プログラム】： 司会進行：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム 副理事長 藤原達也

10:00～ 開催挨拶株式会社堀口組 代表取締役 堀口哲志

10:10-11:00 AI/IoT の活用報告コーディネータ：株式会社環境風土テクノ 取締役 須田清隆

堀口組 除雪センタ中継株式会社堀口組 DX 推進室 漆館直

1. AI/IoT を活用した雪見巡回の遠隔臨場
2. デジタルツインによる除雪作業シミュレーション
3. メンタルヘルスに着目した除雪運転者のレジリエンス力の醸成教育
4. 写真計測を活用した排雪・積載量の 3 次元計測

11:00-11:30 特別報告『除雪作業の効率化を実現した写真計測の期待』 北海道大学 大学院情報科学研究院 教授 金井理

11:30-12:00 特別報告『新ヒヤリハットに期待する除雪作業の安全性と生産性の向上』 一般社団法人仮設工業会 技術審議役 本山謙治

12:00-13:00 休憩 昼食

13:00-13:30 基調講演『中小建設業の DX を支える高度外国人材と女性の活用』 立命館大学理工学部教授 建山和由

13:30-14:40 アウトカムレポートコーディネータ：株式会社建設 IoT 研究所 柳瀬ひろし

1.映像情報を活用した AI による除雪出動の試行 北海道大学 大学院情報科学研究院 准教授 山下倫央

2.デジタルツインによる除雪作業シミュレーション技術 株式会社建設 IoT 研究所 アブド Abdalrahman Mohamed

3.新ヒヤリハット報告によるレジリエンス力の評価 さらしな人事労務オフィス 代表 田村和佳子

4.排雪量の簡易算定による作業効率化 株式会社堀口組 田中豪

講評株式会社堀口組 常務取締役 湯浅勝典

14:40-14:45 (5分休憩)

14:45-15:45 パネルディスカッション『PRISM の成果に期待する効率的な除雪作業の実現』

座長：立命館大学理工学部 教授

建山和由

パネリスト：国土交通省 北海道開発局 建設部 道路維持課 道路防災対策官

高山博幸

北海道開発局留萌開発建設部 留萌開発事務所 所長 (※体調不良のため欠席) 坂井豪紀

北海道大学 大学院工学研究院 教授

萩原亨

留萌労働監督署 署長

中島貢

株式会社堀口組 常務取締役

湯浅勝典

株式会社建設 IoT 研究所

ジェビカ Jevica Jevica

株式会社建設 IoT 研究所

アブド Abdalrahman Mohamed

15:45 閉会

【参加費】：無料 (事前申込必要)

【申込・詳細】：下記アドレスに掲載の Web フォームよりお申し込み下さい

<https://h-sangakukan.jp/events/3923>



Web フォームが利用できない環境の場合は必要事項 (所属、氏名、メールアドレス) を記入の上で<info@h-sangakukan.jp>までご連絡下さい。

【主催】：堀口組コンソーシアム

コンソーシアム代表者：株式会社堀口組

コンソーシアム構成員：北海道大学大学院情報科学研究院情報理工学部門、株式会社環境風土テクノ、株式会社建設 IoT 研究所、一般社団法人北海道産学官研究フォーラム、北海道大学大学院情報科学研究院システム情報科学部門

【連絡先】：一般社団法人北海道産学官研究フォーラム TEL 011-374-6836 E-mail:info@h-sangakukan.jp

